

令和5年度指定管理業務に関する事業報告書（京都市老人保養センター）

1 施設の管理運営

【管理業務】

- ・受付窓口業務（入館受付、使用料徴収等）
- ・施設の維持管理等（清掃、水質管理、部屋施錠・開錠、遺失・拾得物の管理等）

【サービス向上の主な取組】

- ・公式ホームページの開設、センターパンフレットの作成、施設だよりの定期発行
- ・週1回の休所日廃止
- ・利用者満足度調査の実施、ご意見箱の設置
- ・職員研修の実施 など

2 事業実施内容

- 4月 交通安全啓発運動
- 5月 イベント風呂（しょうぶ湯）
- 7月 運営委員会
- 11月 スリッパ卓球大会
- 12月 イベント風呂（ゆず風呂）
- 2月 シニアのためのギターコンサート（醍醐図書館合同企画）
- 3月 手作り作品発表会、困りごと相談会

（参考）自主事業内容

高齢者の生きがいをづくり、介護予防など目的をもった自主事業の取組み

3 サービス提供状況

所長 1名
副所長 1名
他職員 6名 計8名

4 市内中小企業への発注に対する考え方

地元市内企業の有効活用の観点から、発注品については市内企業を優先し、ISO9001の規格に基づき、「サービス品質」「適正な価格」「企業の姿勢」を考慮し、最適な発注先を選定した。

5 施設の利用状況（施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1) 利用者数（延べ人数）

43,583 人

(2) 施設稼働率

100.0 % （営業日数355日）

(3) 収支実績

ア 令和5年度収入状況（単位：円）

委託料	28,000,000
その他	4,857,950
収入計	32,857,950

イ 令和5年度支出状況（単位：円）

人件費	16,786,711
事業費	1,614,621
委託費	4,248,409
小額修繕費	444,290
光熱水費	12,656,829
支出計	35,750,860

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

◆施設利用者アンケート 【方法】施設、職員の応対等について直接配布 【設問数】13問 【回答数】51枚 ◆運営向上委員会開催
--

(2) 利用者満足度把握の結果

・職員応対：非常に良い27%、良い63%、普通8%、悪い2%、空白0% ・保養センター利用目的：仲間づくり・交流28%、健康維持15%、趣味活動2%、入浴43% 外出による気分転換11%、その他2% ・各事業：非常に良い25%、良い57%、普通12%、悪い0%、空白6% ・館内設備：大変満足29%、満足57%、普通12%、不満足0%、空白2% ・清掃：大変満足33%、満足51%、普通12%、不満足0%、空白4% ・今後の利用：したい96%、わからない2%、したくない0%、空白2% ・利用者住所：醍醐地区96% 桃山地区0% その他地区6% 空白4%
--

(3) 意見等への主な対応状況

継続的にセンターを利用してくれている利用者様が多く、センターがそのまま続くようにという好意的な意見が多くみられた。 今後も利用していきたいと思っていただける施設であり続けられるよう、利用者の満足度向上に努める。
--

7 その他特記事項

施設環境整備 ・施設内外草刈り・清掃・薬剤散布 ・通信カラオケ 充電器交換 ・男女浴室換気扇洗浄、高所壁面カビ取り、玄関床面タイル機械洗浄 ・男女浴室浴槽内タイル目地詰め修繕、破損タイル取替え修繕
--

8 評価（指定管理者自己評価）

新型コロナウイルス感染症の規制もなくなり、利用者数も回復傾向にある。 自主事業に関しては、コロナ禍では行えなかった事業も少しずつ事業計画書に沿って行えるようになってきました。 今後も利用者アンケートでも多くの声があった、憩いや安らぎの場としての保養センターを利用者の声や運営向上委員会などを通じて、ニーズに合った事業を継続し、運営していけるよう努力していく。
